

細則様式第 4 号

論文審査及び最終試験結果報告書			
氏 名	北嶋 結		
入学年度	平成 23 年度	学籍番号	11GG601
領 域	健康支援科学	分 野	健康増進科学
審査委員	主 査	高見秀樹	
	副 査	米坂 勸	
	副 査	井瀧千恵子	
	副 査	山辺英彰	

論文題目： Measurement of estimated glomerular filtration rate is useful in stroke patients

審査結果要旨：

学位審査会において学位審査論文に関し、上記研究テーマについて系統的、かつ過不足なく記述できているか、新たな知見が含まれているか審査した結果、適切と認められた。また、研究内容の意義、結果について質疑応答したが、答えは的確であった。慢性腎疾患は世界的な公衆衛生学的問題であり、脳卒中発症の危険因子であることが明らかとなっているが、脳卒中患者の腎機能を評価することは一般に容易ではない。本研究は、脳卒中患者 545 例の腎機能評価に推定糸球体濾過率（eGFR）を用いることの有用性を明らかにすることを目的としている。その結果、178 名（32.8%）は慢性腎疾患の診断基準の一つである eGFR が 60mL/min/1.73 m²）以下であり、eGFR は、血清クレアチニン値、年齢、血清尿酸値との間に負の相関、血清ヘモグロビン値とは正の相関を示し、高血圧や心房細動の有病率とも関連が認められ脳卒中患者の病態把握のための腎機能評価に有用であるとしている。eGFR を脳卒中患者において評価した本研究は新知見を含む学位(博士)に値する研究論文と認められた。

最終試験 平成 26 年 1 月 31 日

試験の結果は 合 格 ・ ~~不 合 格~~ と判定する。